

2008 年度

科目名 国語概説（書写を含む）	対象学科・学年 教育教福3回生	担当者 大槻 美智子
授業テーマ 幼稚園および小学校教員として必要な「言葉」に関する知識を身につける。		
授業の概要と目標 〈児童教育コース〉 文字・語種・語義の各間について、グループで調査し発表することで、①知識を確実に身につけ、 ②調査の方法を学び、③発表の仕方を身につけることをめざす。 〈幼児教育コース〉 絵本・文学作品・映像・ことば遊びを通して、子どもの言葉の特徴をつかまえる。		
評価方法 〈児童教育コース〉 発表の態度・内容（20%）、試験（70%）、出席（10%）で評価する。 〈幼児教育コース〉 課題（20%）・試験（70%）・出席（10%）で評価する。		
テキスト 特になし。プリント等配布。	著者	出版社
参考書 適宜紹介する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 *次の二つのコースのうちどちらか1つを選択すること 《前期 児童教育コース》 1回 ガイダンス／グループ決定／課題の提示と選択 2回 《文字遊び》 文字遊びと古典文学／なぞなぞ／唱え歌 3回 《平仮名・片仮名》 発生 4回 ・課題発表 5回 《常用漢字表・音訓表・字体表》 課題発表 6回 同音異義語と書き取り／手書きと明朝体の問題 7回 漢字かるた大会 8回 ・課題発表 9回 《仮名遣い・送り仮名》 課題発表 10回 《ローマ字》 課題発表 11回 干支と五行思想 12回 語種の果たす役割 和語・漢語・外来語 13回 《語種》 語種と日本語／言いかえか別語か 14回 《語義》 意味変化の種類 15回 意味変化と比喻 《後期 幼児教育コース》 1回 ガイダンス 2回 幼児語の世界—オノマトペ・促音・撥音— 3回 絵本の繰り返し／繰り返しのレトリック 4回 回文・アナニム・しりとりを作り、絵本を作る。 5回 同音異義語となぞなぞ／同音異義語と子どもの言葉 5回 〃 6回 ことば遊びの絵本作り 7回 子どもは推理する／範疇化 8回 比喻（メタファー）とは／詩・子どもの言葉とメタファー／なぞなぞ。 9回 比喻（メトニミー） 子どもの言葉メトニミー 10回 遊びと象徴／絵本や映像の中の象徴 11回 他者と自分の関係／子どもに対する敬語 12回 動植物へのまなざし／動詞と形容詞 13回 文字遊びとなぞなぞ 14回 文字遊びのかるた大会 15回 まとめ		